

木匠会 5 周年 web 報告会議事録

日時：2022 年 10 月 2 日（日）20：00～21：30 Zoom にて

出席者：木匠塾 ：塾長・寺地 木匠塾教員：田口 元木匠塾教員：山根、柴

林業建設課 ：福西さん、

木匠会 ：会長・有川、副会長・綱場、幹事・野田、深江、与語、横山、東原

OBOG ：2000 藤井、2001 東原&有川、2002 梶川代理野田、2003 酒井、2004 小林代理坂木、2006 与語、2007 小川代理樋上、2008 田代、2009 中島代理市橋、2010 三田代理向、2011 椿、2012 平井、2013 宮野代理伊賀、2017 綱場、2018 三島&焼谷、2019 古谷&坂本&右藤、2020 桑原、2021 本間&千原、2022 岩崎&田附 合計 33 名

① 開会

② 寺地先生よりひと言

木匠塾 20 周年を開催したときに OBOG の会として木匠会が発足し 5 年がたち、今回報告会としてこの会を開く運びになりました。

川上村の現状として、人口減少やダム問題などがありますが、ひとまず木匠塾 OBOG の幹事や主要な人に知ってもらってネットワークを広げて村に寄与していただければと思います。

OBOG の有・野田・綱場・東原・横山さんには村とのやりとりや村に行くなどを経て、準備を進めてきました。

③ 木匠会会長有川より経緯説明（有川）

現役はいますか？

活動を始めるにあたり、OBOG を集めてというのがあったけどこれがまた難しいということがありまして。

村の過疎化、産業の衰退、村を守る、これを学生の力で打破できるか。

当時のメンバーを集めて立ち上げて OBOG が何かしよう、村に集まるといっても、なかなか。

そこへ木匠塾の存続の話などがあり。

僕も川上社中から仕事で材を購入させてもらったことなど、

村長栗山さんをはじめ、木匠塾から出始めた OBOG の影響が、先日サマスクでも雰囲気をよくすると。

もっともっと優主な OBOG が出てくれたらいいなど。

横山さんも木匠会の WEB 更新したりしてくれてるけど皆ボランティア。NPO 違うし、どこまで行っても、基本的には木匠塾の派生として木匠会が落ち着いたらいいなど。

総会規約（5 年ごと）ということで今日の開催に至りました。

④ 自己紹介

上記出席者参考

⑤ 木匠塾の現状について（寺地、岩崎、田附）

寺地：みなさんとの交流の機会をもったので、この5年の話をします。

20周年を超えても大きな変化はありません。

この2-3年はコロナで十分な活動はできていません。

サトウ先生という方がこの4月から入られて、現代アートの先生（近大）で熱心な先生。

あとは田口先生。山根先生の後、佐々木先生など熱心な先生と進めてもらっています。

次に現役から報告です。

田附：前半が私、後半が岩崎で発表します。（スライド参照）

今年度が始まりまだ続いています。

4/29 顔合わせ 私と岩崎は1回生から参加していますが、よそよそしい感じで、イベントをして仲良くしようと思いました。

5/1 村内見学は雨。傘・カッパで決行。各作品の説明を聞いて巡りました。

5/21-22 林業体験。初めての全体写真が撮れました。

6/4・26, 7/10 教員レビュー 3班に分かれて制作作業、その発表。

7/16-17 プレモク ①パーゴラ②バス停③サンルーム の3班。有意義な時間でした。

岩崎：8/6-7 かみせ祭 例年開催ですがコロナで踊りなく花火もギリギリなくなり。

プレモク 接合部の練習。材に触れて道具の使い方を学んだり。

7/30 村プレゼン 新宅さんや福西さんに今年の制作のプレゼンをして講評をもらった会。

8/16-20 サマスク。コロナ陽性が出て5日目朝に解散帰宅のため未完。

イベントでは肝試しなどもし、OBOGダイテツさんにもきていただき、過去の木匠の話もしてくれました。

9/17・18 作業続き。全班予定が、台風で外班（パーゴラ班・バス停解体班）は中止。

サンルーム班だけ作業。

10/8 残りの続き。今、話し合い中。

以上です。

東原：ありがとうございます。

寺地：補足。大辻さん。木匠塾を支えてくれているんだけど高齢で今年は体調不良で遠慮がち。

サマスクにはレクチャー来てくれました。体力的なことは自制されている。元気でいて欲しい。

⑥ 木匠会の役割について（有川）

有川：木匠会は発足して、コロナ来て。今日もこんなにたくさん集まりは想像以上で。

頻繁に幹事レベルで何回かミーティング続けていて必ず行きつくところが、

最終形が見えるけど、果たしてどうやって人が集まってくれるか。

ジェネレーションギャップがあったりとかでSNS頼りで落ち着き、誰がやるかで、を繰り返して。

実際に幹事頼りはむずかしい。

先日村で新宅さんや福西さんと話をして。

気持ちのある人（木匠卒業5年間くらい）なら、僕らが知らないレベルで村に足を運んで人がいると。そことつながれたらと。雑な言い方をすると、気持ちある人を残してあげたらと。

大工大が村で小学校をリノベしているの、そこで皆で一回集ってもいいかも。

WEB上でなく対面で話せたらと思う。

また、材だけでなく、村に関わってくれて、遊びに来てくれたら、「OBOGです」という賑わいができたら、木匠塾のコンテンツも増えていくのではないかと。

今時、飲み会とか時代遅れで。そういうのもあってもいいのかも。

こうやってせっかく今集まっていたら友人も呼んだり、集まって先生も来ていただいて、と今そう思います。社中から林業体験の話もあるんですよ。

東原：準備中です。村に集まって何かをしつつ話をするのも一つ。

社中から、木匠塾とは違う別の木匠会バージョンをどうですかとお話を頂いています。

みなさんどうですか？（複数人、挙手あり）

有川：それと、ダイテツさんは元気です。コロナで2年あき「このおっさん誰？」ってなってちょっとへそ曲げてます。本当はめっちゃ首突っ込みたい。言いにくいんですよ（笑）

今回、ダイテツさんには、村長、副村長、参与、議長さん、普通では関われない人とつなげていただいて会ってきました。ダイテツさんの目の黒いうちが頑張り時かなと。今までの木匠塾（川上村に限って新しいカタチというか）が、学生が大人になり社会に出て何かできるようになればいいかもなど。

寺地：先日仕事で川上材を引っ張ってきて使われて？

コストとか材の使い方も非常にうまいと言われたり、その辺を皆さんに伝えたら。工務店されてたりの方のいるので参考になるかと。

有川：たまたまクライアントがハイソサイエティの方というか物言いしない方でまた。

世間的に、フローリングとか比べてみても。問題ない値段（量的にも）でいけた。

配達も問題なく送ってくれました。イレギュラー話もなくスムーズにいけたからか。

村からの直販購入。ねぎってもない。その辺がマッチングするのか、というのがある。

社中高橋さんも連絡対応が親切。決済を自分でできる人は見積もりレベルでも対応してもらえる。

設計事務所が間に入っている場合と直接どこまで交渉できるか案件によってバラツキはあるかと。

木匠会と言えどきちんと対応してもらってる。

寺地：社中から関係してる業者で木匠塾の子がいると。

桑原：私です。裏で話をされてるのかなという感じです。

寺地：見積もり手配の分野では、酒井さんでしたか。

酒井：仕上げ材となると現場優先で僕の手配はない。でも単価的なものを頂いたら何とかできるかなと。

見積もりとれる連絡先があれば。すぐに出せるものがあれば役に立つかなと。

寺地：今日来ていただいている先生方、せっかくですからひと言を。

柴：ついにOBになりました。今年の活度がやれて良かったですね。すごく嬉しい。

OBOG たちがさっきの話の小学校での集いもいいけど、サマスク以外での木匠館でもいいかも。

懐かしんだり、OBOG 達が後輩達のやっていると見れたり。僕も1回社中から板2枚を買って作品に使いました。思うよりいい材を宅急便で送ってくれて。1枚でも2枚でも丁寧に扱ってくれたので利用おすすめします。

寺地：向井さんどうですか。

向井：四国にも木はいっぱいあって。吉野材を引っ張るのは実際むずかしい。

県産材の利用が主流になっている。奈良県には奈良県材を使うなどもあり、四国は遠い気がする。

木の良さは分かるが機会は少ない。ネットワーク作りに力添えをと。

⑦ 今後の予定（東原）

東原：予定として、今、村有林を使った木造三階建小学校が着工前で見学会をできたらなど。

福西：工事の業者も決まり、10月半ばに着工予定。これから始まる。私が担当。現場代理人に声掛けを。

保育園、小中学校を木造（大規模）3階建て（珍しい）を社中の材支給で。

今後も社中に声をかけていただけたら。

不燃シート（木薄板）もあるので社中を利用していただけたら。

窓口どこ？となれば村の建設課へ。

現場見学には、小中学校も入ってもらいたいので木匠塾の人にもと。

工事打合せも今からなのでそういうのも考えてます。

レジャーでも歓迎。川上村に来たいところあれば案内します。

ちょっとしたことから元気玉が大きくなるのでこちらもできたらと思います。

東原：一つアナウンス。

この貴重な会を持つことができてスクショなのですが顔出しアウトな方おりましたら、

個別でもいいのでまた教えてください。

寺地：本当にせっかくの日曜日に恐縮です。

やってみるべき一番はこのような会合を。

有川さんを中心に木匠塾への、また引き続き力添えをお願いします。

今年度作業もまだ残っているので、また後日ブログにもアップします。

先ほど二人が話したように。2年のあきはリピーター引継ぎがうまくいかないなどリピーターのありがたさを実感していて、今日来てくれた中にも4年間来てくれた方がいると思いますが、色々と問題も顕在化しながら、大まかなところで25年のOBOGの引き続くところは、ちょっとした木の村を皆で関係人口をもちながらムーブメントになればと思います。

田口：いろんな方とこうやって出会えるというのがなつかしさもありとてもいいことだと思います。
仕事のこと、村への想い、このようにつながりから増えていく。
しないといけないとおもいつつ、なかなかできなかつたことがこの会からスタート。
ぜひつなげていきたい。今日参加できなかつた人でしたかつた人もきつといる。
木匠塾で、毎回最終日に泣いてる人が多数いることをふまえても、ここに来ている以外の人で関わりたい人もいると思う。小さな輪から広げていけたら。
仕事で材を使うということは皆で知恵を出し合つて少しでも村の役に立ちたい。
僕も実務してます。現実なかなかイニシアチブとつているが有川君の言うようにむずかしい。
施主さんの理解も大事。また、このように活動しているので広がることで使つてみようかなとなることが大事。
一気にはムリだがこのようにつながりが続ければいいと思うのでよろしくお願ひします。
微力ながら私もがんばります。今日はありがとう。

有川：とにかくオフィシャルな集団になつているのでできれば自分たちや周りの同期にも連絡してつなげられたら近々集まつて詳しく問題点とか今後のことを話し合えたらと。皆の想いを集めないで。
勝手にやつてもどうにもならん。みなで話せたら加速する。
今後も実績報告が出てきたらいいなど。

東原：今日は貴重な休日にありがとうございました。次回は村でイベントとして。
後日連絡させていただきます。懲りずによろしくお願ひします。
本日はありがとうございました。各自退出お願ひします。
しばらく OPEN してますので意見ありましたらお残りください。

⑧ 閉会

(会后) 寺地、有川、野田、深江、横山、東原

深江：建築建築してるとちょっと入りにくいかも知れん。
材とか見積もりもだしてもいいけど、材工伴う責任施工となると、、、
それよりも先日チビ連れて稲刈り体験に行つた。
そういうのを川上村での選択肢があつてもいんじゃないか。
うちとこ、今4歳、子供。学生からしたらこれから。20代は仕事集中となると30代なら子供うまれて、、、子供連れての場所に川上村。建築建築はむずい。家(家庭)のことでもええねん。

有川：大きなムーブメント。原則は小さいところ。
村長も言うてる。関係人口が1%、2%でも可能性があるかと。

野田：今回参加してくれてる人。椿さんとか意識高い。あの子らが関わつてくれたら全然違う。
個人的に椿さん三重県人やし会いに行こうかなと。

寺地：建築以外に、車の改造とかしてるので野田さんと合うかも。

東原：椿さんは2011年の県大生。

野田：椿くん家どこ？

寺地：また住所聞きますわ。

キープレーヤーが村にいたらいいけど、ない人は行かなくなる。

何かしらあったら。やってみましょ。

有川：深江くん言うてくれたのは今までに実は出てるけど、そういうのを当たり前で共有して村とつき合わせてできたら。問題を明白にするには皆で話し合わんと。

杉の湯使えるとかあったり。キャンプ場に、川に。

今日も中島君参加できないけど、子連れで行ける人かなと。

近々すべての問題を話す時間あってもいい。

新宅さんや福西さんと話しててもこちらがしっかりした団体なら予算組めるけどホワっとしてると動きにくいと。村とタイアップしてたらホワっとしてても動けるかなと。

寺地：コロナ落ち着いたらでいるようにしましょ。

東原：飲食からめた方がいいですしね。

野田：ですね。

東原：具体的なイベント。

寺地：福西さん、棟上げはいつですか。

福西：6-7月。

寺地：それポイントに。林業体験めんどくさかったりで。

福西：子供が木を切ったりで始まって。上棟の時が一番いいかなと。

何かしたいなと考えてる。工事担当してるんで。大日本土木（施工）なんですけど内装途中も見学できたらなど。

寺地：そんな感じで。日常忙しいと思いますが。

東原：6-7月、見学で。

寺地：今回のスクショ HP にあげるでしょうけど、次回予定もあげる感じで。

-おつかれさまでした-

2022.10.20&2023.3.25 記/東原